

研究課題「超早産児における各成長指標、成長率と暦 3 歳時神経発達予後の関連性の検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2014 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日までに名古屋大学医学部附属病院及び共同研究機関の NICU に入院した、在胎 28 週未満で出生した早産児の方が対象です。

2. 研究目的・方法・研究期間

<研究の目的>

本研究では、超早産児において、早産域から正期産域までにおける身長や体重、頭囲などの各成長指標と暦 3 歳時の発達遅滞、頭部 MRI における白質障害との関連性を検討し、生後のよりよい成長指標と栄養について検討します。

<研究方法>

暦 3 歳時点での神経発達指数を用いて、発達指数と身長、頭囲、体重、それらの成長率とを比較検討します。頭部 MRI 検査から得られた白質のスコアと成長指標、成長度との関連を検討します。

<研究期間>

実施承認日～ 2025 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

在胎週数、性別、アプガースコア、出生時の身長・体重・頭囲の標準偏差、頭蓋内病変を含めた児の周産期合併症（脳室内出血、脳室周囲白質軟化症、小脳出血、呼吸窮迫症候群、慢性肺疾患、動脈管開存症、壊死性腸炎、敗血症、未熟児網膜症など）、母体における産科臨床情報（年齢、妊娠・分娩歴、妊娠方法、既往歴、家族歴、身長、体重、妊娠高血圧症候群や絨毛膜羊膜炎などの妊娠合併症、分娩合併症、分娩様式、尿検査所見、血液検査所見、超音波検査所見、胎盤病理組織診断結果）

4. 外部への試料・情報の提供

得られたデータは名古屋大学医学部附属病院で管理するデータベースへ提供されます。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

1 研究代表者

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・病院教授・早川昌弘

2 研究責任者

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・病院教授・早川昌弘

3 研究分担者

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・病院准教授・佐藤義朗

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・特任助教・伊藤美春

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・病院助教・谷口顕信

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・病院助教・田中龍一

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・病院助教・上田一仁

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・医員・前田剛志

名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修 キャリア形成支援センター・病院講師・村松友佳子

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・医員・三浦良介

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 新生児部門・医員・野田晴香

4 共同研究者

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院・小児科・第一小児科部長・大城誠

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院・小児科・医長・浅田英之

安城更生病院・小児科・総合周産期母子医療センター長・加藤有一

安城更生病院・小児科・新生児センター部長・棚橋義浩

大垣市民病院・第二小児科・医長・立花貴史

大垣市民病院・第二小児科・医長・橋本佑樹

公立陶生病院・小児科・小児科部長・加藤英子

トヨタ記念病院・小児科（新生児科）・科部長・山本ひかる

岡崎市民病院・小児科・小児科統括部長・林誠司

江南厚生病院・小児科・こども医療センター部長兼第一小児科部長・竹本康二

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

江南厚生病院 小児科 竹本康二

電話：0587-51-3333